

# ちよだ 区議会だより

CHIYODA CITY  
ASSEMBLY NEWS

令和5年  
第3回 定例会

会期：9月13日～10月17日の35日間



No.266 令和5年11月28日

編集：区議会だより編集委員会 発行：千代田区議会  
〒102-8688 千代田区九段南1-2-1  
☎03-5211-4297(直通) FAX 03-3288-5920

## 目次

- 代表質問…………… 2～3面
- 一般質問…………… 4～6面
- 定例会活動報告…………… 6～7面
- 予算・決算特別委員会…………… 8面
- 委員会で取り扱った請願・陳情等…………… 9面
- 議案の審議結果等…………… 10面

## トップニュース

TOP NEWS

令和4年度

# 各会計歳入歳出決算を認定

## ●令和4年度 千代田区各会計歳入歳出決算額

会計	歳入	歳出	差引額
一般会計	685億6,907万8,384円	<b>662億5,648万6,472円</b>	23億1,259万1,912円
国民健康保険事業会計	70億3,978万8,939円	56億1,985万5,668円	14億1,993万3,271円
介護保険特別会計	44億5,904万7,629円	41億3,914万8,092円	3億1,989万9,537円
後期高齢者医療特別会計	19億8,464万3,093円	18億8,358万5,395円	1億105万7,698円
合計	820億5,255万8,045円	778億9,907万5,627円	41億5,348万2,418円

## ●決算特別委員会(分科会)における議案の調査

決算の認定にかかる議案は、全議員で構成する決算特別委員会に審査を付託され、3つの分科会で詳細な調査が行われました。各分科会の主な調査事項は次のとおりです。

### 1 企画総務分科会

議会費、地域振興費、総務費、職員費、公債費、諸支出金、予備費を調査

### 2 文教福祉分科会

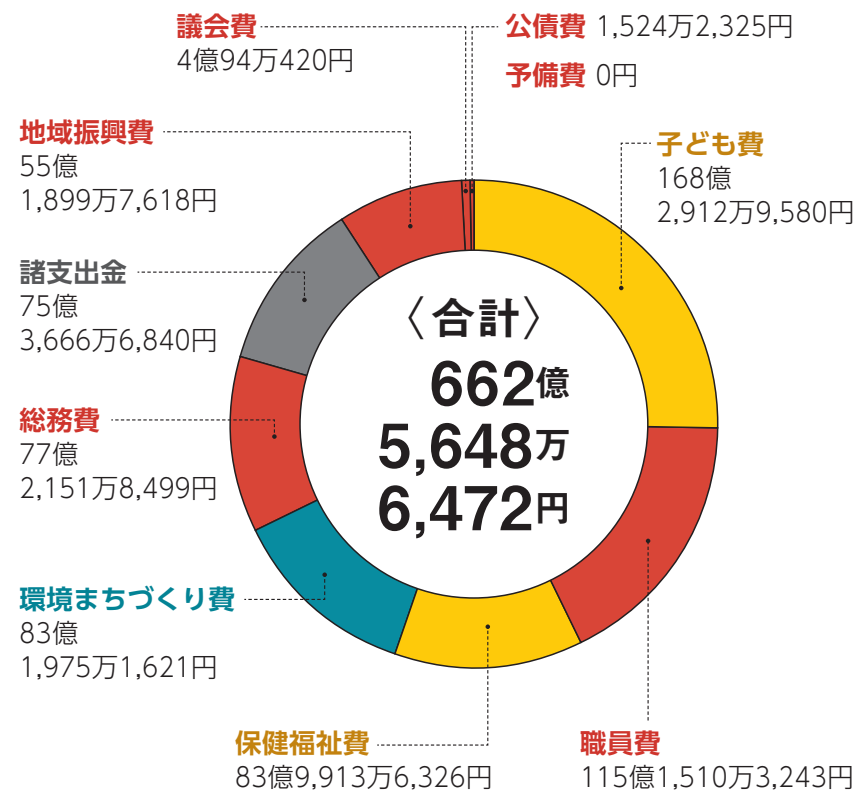
子ども費、保健福祉費、諸支出金、国民健康保険事業会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計を調査

### 3 環境まちづくり分科会

環境まちづくり費を調査



## ●一般会計歳出の内訳



## 決算の認定とは

予算執行が適切かつ効率的であったか、区民福祉の向上のためにどのように施策が展開されたか等について、議会が区の決算を審議し、認定することをいいます。千代田区議会では、次年度の予算編成に決算の審議内容を反映させるため、第3回定例会で行っています。

令和5年度

# 一般会計補正予算第2号を可決

補正予算第2号は補正前の額「752億514万9,000円」から「9,116万2,000円」の予算額を減額するものです。内容は、「神田さくら館の機能の一部移転」、「学校給食費の無償化」、「私立保育所等運営補助」、「区内保育施設利用におけるおむつ等支援」、「重症心身障害児等支援」、「自転車用ヘルメット購入補助」の各事業に要する経費の追加、また「東郷元帥記念公園の整備」に要する経費の減額です。また、債務負担行為の補正として、「(仮称)四番町公共施設整備」に係る令和6年度から令和8年度までの債務負担行為として「78億6,988万2,000円」を、「東郷元帥記念公園の整備」に係る令和6年度から令和7年度までの債務負担行為として「6億1,000万円」を追加し、「橋梁の整備」に係る令和6年度までの債務負担行為を「6億2,313万8,000円」から「8億5,358万2,000円」に変更します。

# Q&A

# 代表質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

※代表質問を行った令和5年9月21日時点の会派名。令和5年10月13日以降の会派名は「#次世代・都民ファースト・立憲の会」

## #次世代・国民民主・都民ファースト・立憲の会\*

入山 たけひこ



### 令和4年度決算と令和6年度予算について

**問** 令和4年度決算で執行率は改善するも100億円超の不用額が発生し繰越事業数も増加した。その要因と課題認識、今後の対策は。

**答** 物価高騰対策を積極的に見込むも複数事業で不用額が発生。次年度予算編成でも執行率向上に引き続き取り組む。また、調整や協議に時間を要した結果、事業の繰越数が増加。より一層の進捗管理や事業の早期開始に努める等、基本的な取組みを改めて徹底する。

### 子どもの育ちと学びの千代田区独自の支援策

**問** ①神田さくら館の一部移転の検討状況は②ニーズを踏まえた子

育てひろばの推進を期待③教育委員会の学校運営支援のあり方は。

**答** ①個に応じた指導の充実と相談体制の構築を図る②児童館未設置の神田公園地区を最優先に取り組む③学校の自主性・自立性を大切にし、学校長の下、創意工夫した学校運営ができるよう支援。

### 自転車交通の啓発活動と神田警察通りの道路整備

**問** ①ヘルメット購入補助事業の実施見込みと普及目標は②神田警察通りⅡ期工事の進捗状況は。Ⅳ・Ⅴ期と並行して進めるべき。

**答** ①補正予算議決後11月に事業開始予定、翌年度末までに着用率3割を目指す②現在も工事の停滞が続いているが、早期に計画に沿った整備を進め、並行して駅周辺区間の工事設計も検討する。



## 千代田区議会 自由民主党

小林 たかや



### 令和4年度決算について(予算の流用について)

**問** 過度の予算流用は、できる限り少なくすべき①流用を定める予算執行の基本方針について②予算執行上やむを得ない事由がある場合とは③流用件数を減少させるために、どのように取り組むか。

**答** ①経費の性質の変更、300万円超の事案等は政策経営部長に合議②当初想定が不足し、他で余剰見込みがあり、議決の趣旨範囲で融通が効率的な場合③過不足ない的確な見積り等で予算を編成。

### 区有施設の整備や管理運営の手法について

**問** ①施設により整備・管理手法が異なる理由は②PFI導入時と運

営後の成果等の検証結果は③民間開放への判断基準を見直すべき。

**答** ①事業の特徴や業務内容等を考慮し、それぞれの施設に適した手法を選択②PFI事業は期間満了前に検証結果を、指定管理者制度は毎年事業報告概要を区議会に報告③区と事業者の間で責任範囲の明確化が重要、今後も適時・適切に必要な措置を講じる。

### 公衆喫煙所の確保について

**問** ①公衆喫煙所設置助成制度を再度見直し、喫煙所の充実を図れないか②喫煙所の確保に向け巡回型喫煙車を導入する等の検討を。

**答** ①全国で最も手厚い助成であり拡充は難しい②現行制度の周知をより一層図り、喫煙所設置可能場所の情報収集も積極的に行う。

出典：議員本人提供



## 千代田区議会自由民主党議員団

永田 壮一



### 民間人材活用と副区長2人体制について

**問** ①横断的に総指揮体制を執る副区長2人体制は機能しているか②外部人材活用についての方針は③区内は外部人材の能力活用ができる環境か④外部人材と職員定数のバランスについての考えは。

**答** ①専門的知見と公共的視点のバランスの中で機能し始めている②専門性を有し、採用や育成に時間が必要な場合、任期付職員として採用する③組織文化の違いで職員との摩擦が生じても、外部人材採用を職員の成長、組織風土変革の契機と捉える④各職場の状況を踏まえ適正配置を進める。

### 給食費無償化について

**問** ①予算増額分の財源は②物価高騰の影響から従前同様の予算で賄えるのか③総合的な子ども・子育て支援施策での位置づけは。

**答** ①今後慎重に判断②11月から1人当たり15円増額③子育て世帯への物価高騰対策として位置づけ、速やかに実施すべきと判断。

### LGBT施策について

**問** ①政治的な中立性を区としてどう保つか②LGBTQハンドブックの活用方法は③自己申告による性自認の問題への区の対応は。

**答** ①第4次基本構想に基づき政治的な対立に左右されず推進②各地域への紹介や講座等を通じ理解促進・普及啓発に活用③現状は個別対応だが、国での議論を注視しつつ適切な対応策を検討する。





# Q&A

# 代表質問 (要旨)

議事録は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

## 公明党議員団

米田 かずや



### 令和4年度決算と令和6年度予算について

**問** 決算を総括し現状と課題の分析は。次年度予算にそれらをどう反映させ、区民サービスを低下させず、区政運営をどう進めるか。

**答** 不用額や執行率、事務手続きへの指摘事項等の課題は引き続き改善に努め、健全な財政基盤を維持して低未利用財産、財政調整基金、各特定目的基金等を計画的・効果的に活用し適切に対応する。

### 中小企業・小規模事業者支援について

**問** ①ニーズに合わせた区独自のセキュリティ対策支援サポート事業を行っては②中小企業診断士の面談日程の拡充を検討しては。

**答** ①東京都の取組みの課題も含め今後研究を進める②執行体制面で厳しい実情だが要望を受け止めつつ相談体制の充実を検討する。

### 障害者差別解消法の改正について

**問** ①令和6年4月から民間事業者にも義務化されるがどのように捉えているか②区内事業者に早急に周知していくことが重要では。

**答** ①『心のバリアフリー推進ハンドブック』の改訂・配布といった区の取組みを広く浸透させることが肝要で、法改正はそれを後押しするものと認識②法改正の内容をまとめた事業者向けチラシの作成を予定しており、障害者への合理的配慮が提供されるよう、様々な機会を捉えて区内事業者への普及・啓発に努める。



出典：内閣府ホームページ

## ちよだの声

はまもり かおり



### 区・協議会のダイバーシティ&インクルージョン

**問** ①多様な住民ニーズ・問題への対応には区自体に多様性やその発揮が求められる。女性職員・女性管理職の配置や心理的安全性の向上に改善が必要では②協議会等のメンバー選定での基準は。

**答** ①ジョブローテーションでの職務経験の向上やハラスメント相談員の設置等、様々な取組みを通じ改善を図っている②男女比率の一方が40%未満とならないよう努め女性の登用を促している。

### 麹町中学校における教育方針の変更について

**問** ①教育方針転換の検討状況は。また、生徒・保護者への説明は。

②2014年からの改革の成果について、区と教育委員会の見解は。

**答** ①地域から選ばれる学校への転換に向け取組みを推進。様々な課題を検討中で、今後、適宜・適切に説明されると認識②改革は教育目標実現のための手段であり、効果も課題もあると認識。

麹町中学校\_これまでの教育方針 (2014年~)

目的	社会の中でより良く生きていけるようする みんなにとって生きやすい社会をつくれるようする		
目指す学校像	一人ひとりが、可能な限り自由で生きられる学校 多様性を認める、誰一人置き去りにしない		
身につけること(目標)	自ら考え、判断し、行動する 自律	違いを理解し、話し合い、利害関係を調整する 尊重(対話)	豊かな発想で、新たな価値を生み出す 創造
手段	学習指導要領(not 絶対的)	宿題・定期テストの廃止	全員担任制 課外・服装指導の撤廃 ...

出典：工藤勇一氏著『学校の「当たり前」をやめた。』、工藤勇一氏・苫野一徳氏著『子どもたちに民主主義を教えよう』から議員本人が作成

### 住民参加・民意の確認手法について

**問** ①第4次基本構想策定時の無作為抽出による区民討論の経緯・成果と今後の活用は②デジタルを活用した住民参加の検討状況は。

**答** ①実際の区民構成に合わせるために実施し、区政に関わるきっかけになった。会議の性質等によっては、より実りのある議論が期待できる。②環境整備も必要であり、適切な活用方法等を研究。

## 日本維新の会千代田議員団

春山 あすか



### DXの推進状況について

**問** ①導入されるシステムの進捗状況と予算の執行状況は②デジタルデバイドのアンケート調査を通して見えた対策の方向性は③デジタルデータを使った政策デザインの取組みについてどのように考えるか。

**答** ①全庁LANは本年2月に移行済、総合行政システムは6年度稼働予定、総合住民サービスは7年度に向け準備中。執行遅延等の予算に影響を及ぼす課題は未発生②対面手続きも充実させつつスマホ教室や相談会等に対応③政策目的の明確化と最適化を図る上で重要。必要な情報を視覚的に分かりやすく発信する視点を盛り込む。

### 住居系複合市街地の拠点開発での公共貢献性とは

**問** 住居系複合市街地である番町地区全体のまちづくりにおける良好な住環境の維持や各地区計画との整合性についての区の考えは。

**答** 住居地域と商業地域が共存・調和した住環境の維持を目指しており、各地区計画も同様に整合が図られている。地域住民の安全性等向上への検討が地区にふさわしい共用空間につながると認識。

### 道路等既存ストックの利活用と子供の遊び場確保

**問** 遊戯道路では道路空間活用が不十分だった反省を踏まえ、遊びの支援等や既存ストックの活用を進めていく必要があるのでは。

**答** マネジメントを織り込んだ取組みの推進が必要で、支援等を検討。

#### 人中心の道路空間の創出

1. 背景:2040年、道路の景色が変わる一人々の幸せにつながる道路 国土交通省



公園のような道路 人中心の空間として再編した、まちのメインストリート 出典：国土交通省ホームページから加工

# Q&A

# 一般質問 (要旨)

議員紹介は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

※PHR:Personal Health Record(生涯型電子カルテ)

## はやお 恭一 (自民党)



### 健康を支える地域防災力の強化

**問** ①避難行動要支援者数と個別避難計画の策定状況は②災害時の医療救護活動や平時の健康支援等、地域共助力向上への潜在看護職の活用は③在宅避難推進に向けた携帯簡易トイレの定期全戸配布及び発災後の衛生環境確保への区の考えは。

**答** ①総対象者1万42人のうち10%を策定。避難支援者がいない方への支援体制が課題②災害時の衛生管理や平時の健康危機発生時における活躍の可能性を検討③自助で備蓄すべきだが他自治体の取組みを調査。発災後は班を編成し、衛生活動を行う。訓練の実効性が課題。

### 町会等の防災資器材の有効活用

**問** ①防災資器材等整備事業補助金の活用実態と評価②購入機器の管理運営状況は。

**答** ①昨年度は43町会が食料や蓄電池等の購入に活用。申請時に意見聴取②防災訓練等で機器取扱いの確認等を実施。

## 大坂 隆洋 (自民党)



### 全国の自治体との相互連携

**問** ①第4次基本構想における自治体間連携の位置づけは②姉妹提携の今後の方針についての見解は③5つの自治体と結んだ相互連携協定の現状と今後の方針は。

**答** ①区内資源の魅力を発信し区民生活を豊かにする取組みを行うと位置づけ②今後も発展的に継続③連携先での区の情報発信や災害時相互応援協力体制の明確化には至っていない。連携団体の増加は困難だが現行の関係性の中で豊かな区民生活と産業振興に資する取組みを進める。

### 小笠原村教育委員会との連携

**問** ①小笠原村を選んだ基準は②将来的に区の子どもたちが現地で交流や体験ができるよう取組みを進めていくべき。

**答** ①教育分野で相乗効果が期待できることへの理解と教育発展の目的を共有できたため②まず教員間で双方の地域特性を活かした授業構築に取り組む。

## えごし 雄一 (公明)



### 不登校支援について

**問** ①現状の調査と公表は②学びの場の確保や学べる環境の整備は③保護者の孤立を防ぐ体制の強化促進を④不登校児童・生徒ゼロを目標にアクションプランを策定し多様な学びの場、居場所づくりを。

**答** ①毎月各校の詳細な状況を確認し区ホームページに公表②スペシャルサポートルームを複数校に設置。今後も環境整備を図る③相談窓口の周知を図り、保護者同士で情報共有・相談ができる場も検討④不登校児童・生徒ゼロを目指し、多様な学びの場の設置や児童・生徒一人一人に合った居場所づくりに引き続き取り組む。

### HPVワクチン接種について

**問** ①積極的勧奨再開後の現状と取組みは②男性の接種費用助成を独自に行っては。

**答** ①4年度は783件、5年度は既に772件接種。キャッチアップの接種率は5.8%。今後も積極的に啓発②国の動向を注視し検討。

## 嶋崎 秀彦 (自民)



### DXの到達度と進捗状況について

**問** ①DX推進の組織と体制の効果や成果は②DX戦略の進捗状況や課題は③PHR<sup>\*</sup>の検討状況と実現の見込は④地域のスマート化とは。DX推進に区民の理解や認知度は。

**答** ①本年4月に体制を整備し組織横断的に協働しながら全庁でDXに取り組んでいる②全庁LANは本年2月に移行済。総合行政システムは6年度に稼働予定。総合住民サービスシステムは7年度の標準システム移行に向け準備中。また、区独自のポータルサイトを本年8月から運用を開始し900人超が登録。区民生活向上の実感を意識しながら取り組む③歯科健診のDX推進を歯科医師等と合意。健診データの分析結果を活用した施策等を検討中④デジタル技術を活用して情報連絡の効率化や情報発信等で地域課題を解決していくことと認識。昨年度のアンケート調査では行政のデジタル化に肯定的な意見が約7割あり、今後も区民の理解が得られるよう努める。

## 富山 あゆみ (次世代)



### 障害児に係る子ども子育て支援

**問** 補装具費の支援では年齢や家庭の所得状況で制限がある。国では所得制限撤廃の法案が審議されているが、区の見解は。

**答** 本区の特性を踏まえると一考の余地はあるものの、国の動向を注視し、引き続き議論が必要。

### スマート化・スマート窓口

**問** ①区内企業や住民と官民連携で区政課題解決に取り組むことが重要。地域のスマート化の検討状況と方向性は②行政手続きバリアフリー化、DX等の見通しは。

**答** ①様々な主体が参加し地域が主役となりデジタルの力で地域課題を解決していく仕組みを構築②セキュリティ確保等を踏まえてオンライン化を進めていく。本庁舎と出張所をつなぐ窓口も有用と認識。



## 白川 司 (自民)



### いわゆる「平和教育」について

**問** ①平和使節団がバランスの取れた知識を持てるよう、客観的な立場から解説できる大学講師等に指導・同行してもらう等の工夫を②平和教育では核保有議論や改憲議論もタブー視しないものにすべき。

**答** ①行政が実施する事業として中立性を保てるよう工夫していく②特定のイデオロギーに傾かず、生徒一人一人の学びを実現する学校の取組みを引き続き支援する。

### 神田警察通り歩道整備について

**問** 車線を減らし歩道を拡張する生活者優先思想の道路工事計画であり、議決済みで手続き上の瑕疵はない。工事の遅れによるコストは納税者負担となるため、Ⅱ期工事と同時に神田錦町三丁目施設近隣のバリアフリー工事も速やかに着手すべき。

**答** 工事の遅延等による経費増大の可能性や議決を踏まえ関係法令に則り計画どおり適正に工事を執行する責任を強く認識。



# Q&A

# 一般質問 (要旨)

議事録は  
こちらから



全文は、区議会ホームページでご覧になれます。また、2次元コードから録画映像にアクセスできます。

※田中えりか議員は、一般質問を行った令和5年9月22日時点で「#次世代・国民民主・都民ファースト・立憲の会(次世代)」に所属、令和5年10月12日からは「国民民主党(国民)」に所属

## 田中 えりか (次世代※)



### 全区民対象の物価高騰支援を

**問** ①給付金を含む行政サービス全般の公平性について、区の考えは②即効性と公平性がある、全区民対象の給付金の実施や区民サービス等の対策の検討の考えは。

**答** ①国庫補助金を活用した低所得者層への給付金支給のほか、地域の実情を踏まえた支援策を実施②全区民対象の給付金支給の予定はないが社会状況や国・都の動向を注視し研究する。なお、レシートを活用した区民生活応援事業等を実施予定。

### DXのセキュリティ対策を

**問** ①DX戦略を策定後3年が経過。区のデジタル化の進捗と成果は②セキュリティ確保のハード面と人的面での対策は。

**答** ①区民の利便性を向上させるオンライン手続きの拡充、職員の生産性向上を目指す業務ネットワークの変革を推進②職員ID統合基盤や電子文書管理の仕組みを検討する等、ハード面・人的面から対策。

## 林 則行 (自民党)

(自民党)



### 子育て支援の現物給付と現金給付

**問** 総合的な子育て施策とは①現物給付と現金給付のどちらに重点を置くのか②周辺区の施策を受けて横並びで展開するのか③区の役割と財政規模の判断基準は。

**答** ①どちらも重要な施策であると考え②全国の自治体の知恵を絞った様々な取り組みを参考にし、区の実情等に合致した施策を展開③事業目的や効果等の観点からの判断が必要で一律の基準作成は困難。

### 予算の流用

**問** 予算の変更は補正予算の議決を経るのが原則だが、前年度は流用が多く見られた①流用が増加した要因は②柔軟に流用を行う財政運営の利点と欠点は③来年度予算は流用がないよう査定していくのか。

**答** ①社会経済情勢の変化に対応するため一定数生じる②計画性と柔軟性のバランスが図られる一方、適正な運用が求められる③過不足のない予算計上に努める。

## のざわ 哲夫 (維新)

(維新)



### 世界AI大会オリンピック開催

**問** 国際情報オリンピック(IOI)で日本代表は2年連続で金メダルを獲得。千代田区には世界に誇れる施設と機関が多数存在し、世界AI大会とAIオリンピックを開催するにふさわしいと考える。本区には有効に使える場所がある。区の見解は。

**答** 今後の社会におけるAIの重要性は認識しており、引き続き様々に検討していく。

### 千代田をAI世界最先端都市に

**問** 海外の都市と共同での協議会の開催や、AIの世界的な研究者等の著名人の講演を行うといった手法を検討することにより、千代田区が国際的に卓越し、世界的に有名なAI最先端都市になるための取組みが必要では。区の見解を問う。

**答** 現在は、区政においてどのような形で生成AIを活用するか検討しているところであり、区と生成AIの関わり方については、引き続き様々に検討していきたい。

## 小枝 すみ子 (声)

(声)



### 緑の保護育成とバリアフリー

**問** ①緑の基本計画改定で大径木保存や増加の方針は②街路樹健全育成マニュアル策定の進捗状況は③神田警察通りⅡ期工事でイチョウ保存とバリアフリーの両立は可能。住民視点で話し合いを進めるべき。

**答** ①緑の歴史をつなぐべく保全②昨年度の調査結果から検討③様々に意見を伺い議会にも報告、引き続き計画どおり進める。

イチョウを残した場合の神田警察通りⅡ期歩道イメージ



※神田警察署前のⅡ期は、イチョウを残してもバリアフリー化は可能です。

出典:企画総務委員会資料から議員本人が作成

### 九段南再開発と住民の夢

**問** ①公聴会や説明会の実施状況は②区道や区有施設等の今後に関し説明は十分か。

**答** ①手続き着手前に説明会やパブリックコメントを実施②区有施設の取扱いを庁内横断で検討し適切に説明責任を果たす。

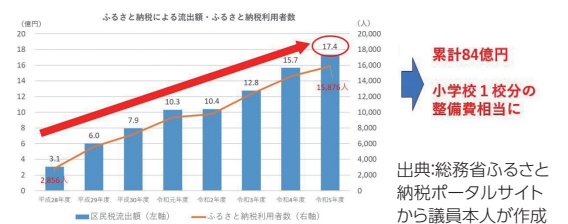
## おの でら 亮 (次世代)



### ふるさと納税による区民税流出

**問** 累計で100億円超の税収流出が見込まれる中、区民税の流出が財政に与える影響、今後の流出額の見通し及び対応策を問う。

**答** 今年度の減収額は約17億円、来年度にも20億円に達する見込みで憂慮すべき状況である。区長会を通じて制度の是正を国に求めながら各種の歳入確保に努める。



### 返礼品を早期に導入すべきでは

**問** 返礼品導入により商工観光・教育振興に活用可能。区の魅力をアピールできる機会にもなるので早期に導入すべきでは。

**答** 減収額拡大は安定的な区民サービス提供を脅かしかねない。制度動向や他自治体の取組みを参考に幅広い議論を進める。

## 牛尾 こうじろう (共産党)



### 核廃絶に向け平和事業の意義は

**問** ①核廃絶を目指す上で平和都市宣言や平和事業の意義をどのように捉えているか②戦争体験を直接聞く場が減っており、平和を考える機会を増やすよう求める。

**答** ①不戦の誓いを後世に伝え世界の方々と連携して平和な世界を築き上げるために一人一人が積極的に行動することの決意表明。宣言に基づく地道な取り組みが世界の恒久平和につながる②訴求力のある情報発信を行い、できるだけ多くの人に平和を考える機会を増やせるよう努める。

### 神田公園地区に児童館の機能を

**問** 児童館は遊びや生活体験を通じて地域の子どもの健全育成と子育て支援を行う施設だが、神田公園地域には児童館がない。子育て世代の要望を受け止め、児童館機能の設置を提案する。区の見解は。

**答** 直ちに整備することは困難。まずは二丁の高い子育てひろばの開設を進める。

## 一般質問（要旨）

岩田 かずひと（次世代）



### 日本テレビの開発に係る問題

問 ①地区計画の高さ制限を無視した超高層ビル建設計画が地元住民の反感を買っている。超高層建築物の高さ基準は②四番町で建築の計画が出されているのか。

答 ①法に明確な定義がない中であえて超高層建築物を定義する必要はないと考える②現時点では情報提供を受けていない。

### 外神田一丁目南部地区再開発

問 ①委員会の判断を待たず、区が勝手に都市計画法第17条の手続きに入ったのはなぜか②地権者等の同意率が法定の3分の2に満たないが、どう向上させるのか。

答 ①権利者への意見聴取や有識者への調査等、特別委員会で議論が行われた結果、意見が集約された。集約での指摘に対し専門家の的確な知見を得るため適正な手続きを経て進めた②事業認可段階で各地権者の生活再建状況を踏まえ、同意率向上の調整が図られると認識。

小野 なりこ（次世代）



### 千代田区の教育行政について

問 ①学校運営方針等の作成過程で状況に応じた教育委員会の支援が必要では②学校選択のアンケート結果の共有と活用は。

答 ①学校の自主性・自立性を大切にしつつ必要な支援に努める②各中学校で共有し学校運営の参考や学校案内制作に活用。

### 発達特性を支援する情報施策

問 ①成長に必要な支援情報の取りまとめと提供の検討は②支援情報の提供にポータルサイトの役割は大きい。区の考えは。

答 ①情報の正確性確保等が課題で直ちに実施は困難。時間をかけて検討②区独自のポータルサイトにて個々に情報をアウトリーチ型で届けられるよう鋭意努める。

できる！を増やす学習支援ツール  
文房具編



出典:議員本人提供

# 定例会 活動報告

## 常任委員会

### 企画総務委員会

議案7件のうち主な議案の審査経過は以下のとおりです。

**区立お茶の水小学校・幼稚園改築工事関係の一部変更契約の4件**は、関係官公署の指導による変更や機器の仕様変更等、物価等の変動に基づくスライド条項の適用による経費の増のため、契約変更するものです。

#### 〈審査経過〉

改築前の校舎に設置されていた校章・園章を新校舎に移設する予定だったが、直径1メートル・重さ50キロほどの鋳物で、割れて落下する可能性があり危険であるため、新たに強化プラスチック製の校章・園章を作成することとしたこと。改築前の校舎には校庭照明がなかったが、夕暮れ時などは足元が暗くなるため、通路部分を重点的に照らせるように校庭照明を新設したこと。物価や労務単価の高騰などで契約金額が実勢に合わなくなった場合は、インフレスライド条項を適用するなどして適宜対応していること等が明らかになりました。

**「東郷元帥記念公園改修工事請負契約の一部変更について」**は、擁壁の設置、遊具及び工作物等の仕様変更等による経費の増のため、契約変更するものです。

#### 〈審査経過〉

遊具は、新たにインクルーシブ遊具を設置すること等に伴い変更したこと。工事が地中障害物の発生等により設計どおりに進められなくなることがあるため、日常的に工事の所管課と連携・協力し、変更が生じた場合も、その詳細を確認し、手続きを進めていること等が明らかになりました。

その他、「**二七通り東地区歩道拡幅工事請負契約について**」等2件を審査しました。



### 文教福祉委員会

議案2件の審査経過等は以下のとおりです。

**「千代田区保育の実施に関する条例等の一部を改正する条例」**は、こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の公布により、子ども・子育て支援法、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等が改正されたことに伴い、条例中において引用する法律の条項番号や事務の所管庁を改めるとともに、規定を整備するものです。

改正する条例は、千代田区保育の実施に関する条例、千代田区保育施設等運営基準条例、千代田区家庭的保育事業等の認可に係る設備及び運営に関する基準を定める条例、千代田区立こども園条例、千代田区立障害者福祉センター条例、千代田区立障害者就労支援施設条例、千代田区幼稚園使用条例の7条例です。

**「千代田区保育施設等運営基準条例の一部を改正する条例」**は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の公布により、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律、いわゆる認定こども園法が改正されることに伴い、千代田区保育施設等運営基準条例において引用する同法の条項番号を改めるものです。

また、報告事項「**指定管理者施設に関するモニタリングについて**」は、モニタリング全体の概要、障害者就労支援施設の労働環境モニタリング結果、障害者福祉センター及び高齢者総合サポートセンターの経営・財務モニタリング結果が報告され、3施設とも調査項目の評定内容は、概ね良好であること等が確認されました。

その他、いきいきプラザ一番町の現状と改修計画について、令和5年度学校生活アンケートの結果について等の報告がありました。



# 定例会活動報告

常任委員会では、区長提出議案12件のうち10件を審査しました。  
議案の審査経過をご紹介します。なお、審議結果は10ページをご覧ください。

## 常任委員会

### 環境まちづくり 委員会

議案1件の審査経過は以下のとおりです。

**「千代田区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例」**は、東京都市計画六番町偶数番地地区地区計画の決定に伴い、建築基準法第68条の2の規定に基づき、当該地区計画が定める地区整備計画の区域内における建築物の用途制限、敷地面積の最低限度、高さの最高限度及び緑化率の最低限度について定めるものです。

#### 〈審査経過〉

本件地区計画に対する地域の合意状況として、令和4年12月に開催した意見交換会では参加者の9割以上から理解していただき、都市計画法第17条の縦覧手続きにおける意見書の内容がほぼ賛成意見で占めていたことから、概ねの合意を得たと認識していること。

本条例が改正され地区計画が定められても、都市計画マスタープランの地区別方針の内容には合致していること。また、今後も、各地域の住民ニーズを踏まえながらルールを定める地区計画の制度については、引き続き拡大していく考えであること。

本地区に位置する番町小学校について、今後想定される建替えに向けて、所管部署とも当該地区計画の内容を共有し、建替えによる高さ等の制限に支障がないことを確認していること。

本条例が施行された際、既存不適格の建物は存在するが、地域でよく議論した上で、特例を設け、本件地区計画では現状の規模での建替えは認められること。などが明らかになりました。

その他、二番町地区や外神田一丁目南部地区のまちづくり、公園・児童遊園等整備方針の改定等の報告がありました。



## 特別委員会

### デジタル・トランス フォーメーション 特別委員会

区から、デジタル活用に関する取組みについて報告がありました。

区ポータルサイトについて、8月26日に運用を開始し、9月末時点で1,000人を超える方々に登録いただいていることや、運用開始時に行ったアンケートでは、ポータルサイトに概ね肯定的な意見が多かったこと等の報告がありました。今後は手続きや機能の拡充を進めるとともに、マイナポータルによるぴたりサービスとの連携などについても検討していくこと、窓口での対面による対応も引き続き丁寧に行っていくこと等の説明がありました。

また、デジタルデバインド対策として、60歳以上のスマートフォンの操作に不慣れな方を対象に、9月に6出張所でスマホ教室を開催したことの報告がありました。今後はより多くの方に参加いただけるように周知方法を工夫するとともに、今回の講習会での課題を踏まえ、説明の仕方や資料の工夫のほか、複数回開催のステップアップ型講座や、事前予約なしで誰でも相談できる相談会の開催など、デジタルデバインド対策の充実を図っていくこと等の説明がありました。

### 公共施設調査・整備 特別委員会

「区立公園における花火利用について」報告がありました。

今回は、区内における花火利用に関するニーズや課題などを把握するために、花火の利用を試行で運用したものであること。東郷公園、神田児童公園で9月8日(金)～10日(日)の3日間、利用する際の注意事項を周知した上で実施したこと。8日は台風の影響により中止となったが、9日、10日は区職員が見守りを行う中で実施し、大きなトラブルもなく、大変多くの利用があったこ

と。利用者からは概ね好評で、「来年も継続してほしい」「日数を増やしてほしい」「場所を増やしてほしい」等の意見があったが、懸念していた試行運用後の否定的な意見はなかったこと。本格実施に当たっては、人の集中を避けるためにも場所や実施日の拡充について検討が必要であり、一方で、拡充した場合の職員の体制について財政面も含めて検討が必要と考えていること。今回の意見や課題などを踏まえ、本格実施に向けて、検討を進めていく考えであること等の説明がありました。



### 文化継承・ コミュニティ活性化 特別委員会

現在、千代田区において策定に向け取り組んでいる様々な文化財に関する計画について、説明を受けました。

具体的には、平成30年に文化財保護法が改正されたこと等に伴い、区の文化財の保存活用に関する基本方針等を定める「千代田区文化財保存活用地域計画」、常盤橋関係の「国指定史跡常盤橋門跡保存活用計画」、「国指定史跡常盤橋門跡を含む常盤橋公園整備計画」、江戸城外堀関係の「国指定史跡江戸城外堀跡保存活用計画」の4つの計画について、それぞれ令和6年度の策定に向け、策定委員会等で検討がされていることを確認しました。各計画の内容について、当委員会に関係するものは逐次情報提供を受けていくこととなりました。また、改めて、区内の指定文化財についても確認しました。

その後、今後実施することとして、文化継承の視点で、区内を訪問し地域の方から話を聞くフィールドワークの実施について提案がありましたが、まずは、「神保町、本のまちの継承」というテーマで、話をしてもらえる方をお呼びし、勉強会等を行い、調査していくことを確認しました。

# 予算・決算特別委員会

全議員で構成する当委員会に審査を付託された2議案の審査経過及び結果は次のとおりです。

**「令和5年度千代田区一般会計補正予算第2号」**は、「神田さくら館の機能の一部移転」、「学校給食費の無償化」、「私立保育所等運営補助」、「区内保育施設利用におけるおむつ等支援」、「重症心身障害児等支援」、「自転車用ヘルメット購入補助」の経費の追加、「東郷元帥記念公園の整備」経費の減額などを主な内容とするものです。

質疑を終了し、採決の結果、賛成全員により可決すべきものと決定しました。

**「令和4年度千代田区各会計歳入歳出決算の認定について」**は、多岐にわたる分野の調査が必要なことから、企画総務、文教福祉、環境まちづくりの3つの分科会を設置し、詳細な調査を行いました。その後、総括質疑で多数の事項の質疑が行われ、次のような意見発表がありました。

## 〈討論〉

### 【反対の意見】

区独自の次世代育成手当支給、発達障害等の療育費助成への拡充、ひきこもり対応相談窓口開設など、評価できる面も見られたが、反対する理由の第1に、まちづくりにおいて低炭素化の取組みによる環境負荷低減を図る一方で、容積率緩和による高炭素化が加速されている現実があること。第2に、「住み続けたい」という区民の切実な願いに正面から応えようとしないこと。第3に、市街地再開発事業や区道の沿道まちづくり等をめぐり、住民参加、住民合意が不十分なこと。最後に、コロナ禍や物価高の中、国民健康保険料や後期高齢者保険料が負担増となったことである。区民の願いに応える施策の抜本的な充実を求め、反対する。 【牛尾】

区全体の多くの事業については、区民を思い、丁寧に仕事をしていると感じるが、決算審査において2つの課題が明確になった。1点目は、根拠をもって区民に説明できないような特命随意契約があり、委託の目的に合った業務内容が実施されているか否か、当該価格が適正であるか否かが不明確な予算執行が見られたことである。2点目は、まちづくりにおいて、区民が置き去りにされている事例があることである。計画の早い段階から情報を公開し、区民の声をよく聞いていけば、よりスムーズに区民の納得や賛同が得られたのではないかと。区民から見てわかりやすく、納得の得られる予算計上と事業執行が大切と考え、反対する。 【小枝】

神田警察通りの保安業務に一人当たり8万円という、社会通念上や常識的には考えられないほど高額を支払っていることの正当性についての根拠、説明が不足しており、到底納得できるものではない。加えて、本来作成しなければならない書類が存在せず、計画や数字を明らかにしない。委託契約というブラックボックスのようで不透明な契約に頼り過ぎ、かえって支出を増やしているように見える。さらに、強引で無理矢理な再開発の進め方にも疑問を感じる。区は「あけぼの予算」と言っているが、中身が見えず、衣ばかりで中身の小さい「天ぷら決算」とも言うべき本決算には反対する。 【岩田】

### 【賛成の意見】

令和4年度は誰ひとり取り残すことなく、様々な立場の方々に寄り添う形で様々な施策が展開されたが、予算執行に当たり、予算の流用でいくつか問題点が明らかになった。今後の予算編成において、変化に柔軟に対応しつつも、財政規律を守り、効率的・効果的な行財政運営を行っていかねばならない。民間開放のあり方については、今後区民目線に立ち、適正な選定を行うためガイドラインを見直し改定することを求める。DXについては区民サービスの向上を重視し、引き続き推進することが重要と考える。今後10年、20年先を見据えた強固な執行体制の基盤の構築による「組織は人なり」の理念の具現化を期待し、賛成する。 【大坂】

令和4年度は「チャンス」、「チャレンジ」、「チェンジ」を強く意識しながら、多様性を認め合い包摂する社会を目指し、誰一人取り残すことのないよう、様々な立場の方々に寄り添った形で諸施策を展開してきたことは評価する。具体的には、「ICT学校教育システムの推進」、「保育士奨学金返済支援助成」、「障害児通所給付事業」、「子育て・教育応援給付金」、「出産・子育て支援」、「新型コロナウイルス対策」、「認知症支援サービス」、「商工融資事業」、「地球温暖化対策の推進」、「デジタル化の推進に向けた調査検討」等の事業である。分科会調査及び総括質疑において、区の前向きな答弁があった。来年度予算への着実な反映を要望し、賛成する。 【えごし】

令和4年度は「ちよだみらいプロジェクト(第3次基本計画2015)」の総括前の節目であると同時に新たな時代を見据えた準備年度で、第4次基本構想策定も進められた。また、「あけぼの予算」として「チャンス」、「チャレンジ」、「チェンジ」を意識した3本の柱で、分野別施策として掲げられた重点事項に対する取組みを推進する予算編成で、4回の補正予算計上も物価高騰等の社会情勢に対応したものであった。決算審査の中で予算の流用、予備費充当は予算事務規則の範囲内で必要であったことも確認された。職員の確保と育成、区民参画のあり方、理解が進みやすい共有の方法など区民との共生、区民福祉の増進と充実を引き続き求め、賛成する。 【小野】

令和4年度決算では、区政に対する予算執行で活気が出てきた一方、依然として多額の執行残が明らかになった。インフレ下では持ち越したお金が目減りするため、できるだけ当該年度内での執行が求められる。区政全般にわたる各分科会での調査及び総括質疑において執行機関から前向きな答弁があり、今年度の予算執行及び来年度当初予算の編成に向けて期待を持てる結果となった。特に外神田一丁目計画については、注目度が非常に高く、今一度奮起を求めるものである。今一度区民のための予算を適宜適正に執行するよう、区長以下一丸となって取り組むよう要望するとともに、区議会としても全力で協力することを約束し、賛成する。 【白川】

令和4年度は、様々な環境変化に対する新たな施策への試みも求められ、ウォークアブルなまちづくりやDXの推進など将来に向けた新しい取組みの模索中であることを確認した。執行残の総額100億近くというこの金額があれば、もっと斬新で先駆的な区民サービスが考えられたのではないかと。議会の説明責任も当然しっかり果たしていく中で、当初予算を未消化扱いせず、活用できたという扱いにして、貢献度あるいは成果に盛り込む等の柔軟な発想が必要と考える。令和6年度を見据え、区民のQOLの向上の実現に向けて、区民生活や行政運営も新たな変革をもたらす取組みの実現に向けて進められていくことを期待し、賛成する。 【春山】

討論を終了し、採決の結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。





## 委員会で取り扱った請願・陳情 (7月26日～10月13日)

※詳細は、区議会ホームページでご覧になれます。

請願・陳情名 (受付順に掲載)	送付委員会	審査状況 (令和5年10月13日時点)
外神田一丁目再開発のエリア内の区有施設の情報共有に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発提案に関し事業者と地域住民間の調整を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ本社跡地の再開発に伴う二番町地区計画変更に関連し、区議会及び都市計画審議会において住民・事業者双方からの直接意見聴取等を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ本社跡地再開発に伴う二番町地区地区計画変更に関連して区議会及び都市計画審議会の速やかな審議と反対住民の審議遅延行為に毅然とした対応を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
陳情書「二番町日本テレビ本社跡地再開発案に関して、地域住民の意見を出来る限り正確に把握していただきたいこと」について。	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区地区計画の変更について「陳情書」	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発の意思決定プロセスに対する陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
二番町地区計画変更に関する影響調査実施に関する陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発案に対する民意の把握を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
千代田清掃事務所及び千代田万世会館の機能更新等に関する陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
日本テレビ再開発による地域活性化を求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
神田警察通りII期工事の一時中断を求める陳情書	環境まちづくり委員会	継続審査
行政の運営主体となる新規火葬場建設を求める陳情	企画総務委員会	審査終了
区内に今後新設される民営火葬場の火葬料金を届け出制として適正管理することを区に求めるとともに、区外既存の民営火葬場に関して同様な法整備を求める意見書を都や国に提出することを求める陳情	企画総務委員会	審査終了
建築紛争の予防と調整に関する条例の改善について	環境まちづくり委員会	審査終了
現行の健康保険証の存続を求める陳情	文教福祉委員会	継続審査
健康保険証の存続をするように国に意見書を提出することを求める陳情	文教福祉委員会	継続審査
外神田一丁目南部地区再開発の直近の事業計画案を示すよう求める陳情	環境まちづくり委員会	継続審査
いきいきプラザ一番町指定管理者の選定について善処の陳情	文教福祉委員会	継続審査



## 令和5年第3回定例会 会期日程 (会期:9月13日～10月17日の35日間)

月/日	本会議・委員会関連等日程	月/日	本会議・委員会関連等日程
9/13	議会運営委員会	10/2	予算・決算特別委員会 企画総務分科会
	本会議 (会期の決定・区長招集挨拶等)		予算・決算特別委員会 文教福祉分科会
14	議会運営委員会		予算・決算特別委員会 環境まちづくり分科会
20	議会運営委員会	4	デジタル・トランスフォーメーション特別委員会
21	本会議 (代表質問・一般質問)		公共施設調査・整備特別委員会
22	本会議 (一般質問・議案の付託等)	6	文化継承・コミュニティ活性化特別委員会
	予算・決算特別委員会		議会運営委員会
27	議会運営委員会	10	予算・決算特別委員会 (総括)
	本会議 (議案の議決等)	11	予算・決算特別委員会 (総括)
	予算・決算特別委員会	13	企画総務委員会
28	企画総務委員会		文教福祉委員会
	文教福祉委員会		環境まちづくり委員会
29	環境まちづくり委員会	16	議会運営委員会
	予算・決算特別委員会 企画総務分科会		議会運営委員会
	予算・決算特別委員会 文教福祉分科会	17	本会議 (議案の議決)
	予算・決算特別委員会 環境まちづくり分科会		



## 閉会中の主な活動 (7月～9月)

月/日	日程	月/日	日程
7/20	企画総務委員会	8/5	千代田区平和使節団 議員派遣 (~8/7) 【のぞわ哲夫議員 場所:広島県】
	文教福祉委員会		
21	文教福祉委員会	23	千代田区平和使節団 議員派遣 (~8/24) 【田中えりか議員 場所:長崎県】
	区民集会運営協議会		
24	千代田区平和使節団 議員派遣 (~7/27) 【白川司議員 場所:沖縄県、鹿児島県】	25	議会運営委員会
	議会運営委員会	9/1	企画総務委員会
25	環境まちづくり委員会		5
	政務活動費交付額等審査会	環境まちづくり委員会	
27		6	〈令和5年第3回定例会告示日〉
			議会運営委員会



# 議案の審議結果等 (令和5年第3回定例会)

可(可決) 否(否決)

○(賛成) ×(反対) 欠(欠席) 退(退席) 除(除斥)

議員名等 <small>※議員名の下段は、会派名略称</small>	出席者数	投票数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	議決月日
						西岡めぐみ 自民党	大坂隆洋 自民党	のぞわ哲夫 維新	小枝すみ子 声	えごし雄一 公明	米田かずや 公明	牛尾こうじろう 共産党	岩佐りょう子 次世代	小野なりこ 次世代	池田ともり 自民党	はやお恭一 自民党	春山あすか 維新	はまもりかおり 声	白川司 自民	永田壮一 自民	入山たけひこ 次世代	田中えりか 国民*1	岩田かずひと 次世代	小林たかや 自民党	林則行 自民党	嶋崎秀彦 自民	桜井ただし 自民	秋谷こうき 次世代	おのであら 次世代	富山あゆみ 次世代	
令和5年度千代田区一般会計補正予算第2号	23	22	22	0	可	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9/27
令和4年度千代田区各会計歳入歳出決算の認定について	23	22	18	4	可	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	欠	退*3	○	○	10/17	
千代田区保育の実施に関する条例等の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
千代田区保育施設等運営基準条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
千代田区地区計画の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部を改正する条例	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
二七通り東地区歩道拡幅工事請負契約について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
区立お茶の水小学校・幼稚園改築工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
区立お茶の水小学校・幼稚園改築電気設備工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
区立お茶の水小学校・幼稚園改築空調設備工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
区立お茶の水小学校・幼稚園改築給排水衛生設備工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
後楽橋補修補強工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
東郷元帥記念公園改修工事請負契約の一部変更について	24	23	23	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	10/17	
報告																															
令和4年度千代田区健全化判断比率について																															9/22
損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について																															9/22
損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について																															10/17

◆ 千代田区議会議員 条例定数25名 現員数25名

◇ 会派名 #次世代・都民ファースト・立憲の会(次世代)\*2/千代田区議会 自由民主党(自民党)/千代田区議会自由民主党議員団(自民) 公明党議員団(公明)/ちよだの声(声)/日本維新の会千代田議員団(維新)/日本共産党(共産党)/国民民主党(国民)

※1 田中えりか議員は令和5年10月11日まで「#次世代・国民民主・都民ファースト・立憲の会(次世代)」に所属、令和5年10月12日から「国民民主党(国民)」に所属

※2 次世代の会派名は令和5年10月12日まで「#次世代・国民民主・都民ファースト・立憲の会」、令和5年10月13日から「#次世代・都民ファースト・立憲の会」

※3 議選監査委員のため退席



会派紹介はこちら



## 議会との交流会

〈 10/31・11/1 〉

10月31日から11月1日まで、姉妹提携先である群馬県嬬恋村において、嬬恋村議会議員と千代田区議会議員との交流会を開催しました。意見交換会では、自然体験交流事業等の既存事業のあり方をはじめ、交流事業内容の周知方法等を含めた今後の交流事業について、熱心な意見が交わされました。



### 令和5年第4回定例会の主な予定

11/14(火)	告示日
11/21(火)	招集日
11/29(水)	代表・一般質問
11/30(木)	一般質問

※日程は変更となる場合があります  
※詳細は区議会ホームページをご覧ください

#### 区議会だより編集委員会の構成

◎委員長 ○副委員長

◎岩佐りょう子(次世代)  
○富山あゆみ(次世代)

西岡めぐみ(自民党)  
のぞわ哲夫(維新)  
えごし雄一(公明)

牛尾こうじろう(共産党)  
はまもりかおり(声)  
白川司(自民)

田中えりか(国民)



ホームページアドレス  
<https://gikai-chiyoda-tokyo.jp>



メールアドレス  
[kugikai@city.chiyoda.lg.jp](mailto:kugikai@city.chiyoda.lg.jp)



公式X(旧Twitter)  
[@Chiyoda\\_Kugikai](https://twitter.com/Chiyoda_Kugikai)

※音声版(CD)、点字版も作成しています。区内在住でご希望の方は、区議会事務局 ☎03-5211-4297(直通)までご連絡ください。区議会だよりは区議会ホームページでもご覧になれます。また、区議会の最新情報をお届けする「区議会公式X(旧Twitter)」も発信していますのでぜひご利用ください。